

令和4年度 第2回 経営協議会議事要録

- 1 日 時 令和4年6月3日（金）14時30分から16時23分
- 2 場 所 日亜会館 会議室
- 3 出席者
(学外委員) 飯泉委員, 植田委員, 梅田委員, 大西委員, 結城委員, 米田委員
(学内委員) 河村学長, 長宗理事, 佐々木理事, 吉田理事, 溝口理事, 香美理事
(陪 席) 矢部監事, 立木監事

(議事に先立ち, 学長から新たに就任した委員の紹介があった。)

4 協議事項

- (1) 第3期中期目標期間の期間終了時評価に係る実績報告書(案)等について
溝口理事から, 協議事項1-1資料から1-3資料により, 第3期中期目標期間の期間終了時評価に係る実績報告書(案)等について説明があり, 審議の結果, 軽微な字句修正を学長に一任することを含め, 原案のとおり承認した。
- (2) 令和3事業年度決算について
溝口理事から, 協議事項2-1資料から2-5資料により, 令和3事業年度決算について説明があり, 審議の結果, 軽微な字句修正を学長に一任することを含め, 原案のとおり承認した。
- (3) 目的積立金の執行計画(案)について
溝口理事から, 協議事項3資料により, 目的積立金の執行計画(案)について説明があり, 審議の結果, 原案のとおり承認した。
- (4) 令和3年度外部資金受入状況について
佐々木理事, 溝口理事, 吉田理事及び香美理事から, 協議事項4資料により, 令和3年度外部資金受入状況について説明があり, これを了承した。
- (5) 令和3・4年度資金運用実績について
溝口理事から, 協議事項5資料により, 令和3年度及び令和4年度第1四半期資金運用実績について説明があり, これを了承した。
- (6) 令和5年度概算要求事項(施設整備分)(案)について
溝口理事から, 協議事項6資料により, 令和5年度概算要求事項(施設整備分)(案)について説明があり, 審議の結果, 要求順位については学長に一任することを含め, 原案のとおり承認した。

(7) 国立大学法人ガバナンス・コードの適合状況について

溝口理事から、協議事項7-1資料から7-4資料により、国立大学法人ガバナンス・コードの適合状況について説明があり、6月30日（木）まで各委員へ意見照会を行い、役員会審議を経て10月末日までに公表する旨説明があり、これを了承した。

(8) 令和3年度卒業者及び修了者の就職状況について

長宗理事から、協議事項8資料により、令和3年度卒業者及び修了者の就職状況について説明があり、これを了承した。

なお、委員から、県内就職者数が少ないことについて、要因を検証し、対応策を検討することが必要であるとの意見があった。

(9) 令和4年度徳島大学入学試験実施状況及び入学者状況について

長宗理事から、協議事項9資料により、令和4年度徳島大学入学試験実施状況及び入学者状況について説明があり、これを了承した。

なお、委員から、博士課程・博士後期課程の定員充足率が低いことについて、要因を検証し、対応策を検討することが必要であり、修士からの入学だけでなく、社会人の入学も増やすような対策を検討してはどうかとの意見があった。

5 近況報告

学長から、大学の近況報告があった。

6 意見交換

委員と意見交換を行った。主な意見は次のとおり。

- ・徳島市内だけであったキャンパスを、県内各地に広げており、今後はさらに多くの若者や社会人の皆様に徳島大学を身近に感じていただき、ぜひ自分も徳島大学に行ってみたい、学んでみたいと思ってもらえるような大学に発展していただきたい。
- ・どんな業種であれ、ITスキルは必要とされるため、社会の変化に対応できる学生を育てるための教育を今後も行ってほしい。
- ・最近の学生の会社を選ぶ基準について、大企業・安定ではなく、働きがいや価値を大事にしていると感じる。学生がどういう基準で会社を選ぶのかということ进行分析し、それに対応した企業側の努力や情報発信の必要性を感じている。
- ・大学のシーズを社会実装に繋げるといった価値観を高めてほしい。
- ・徳島大学は産学連携がすばらしく、さらに県との協力も進んでおり、大変恵まれた状況であり、その状況を大いに活用してさらに発展してほしい。
- ・受託研究の制度を利用して徳島大学に協力いただいております、徳島大学が頼りになる大学だと実感しており、いろんな業界の方がこのような制度を利用して企業の悩み事を徳島大学と一緒に解決するという形がもっと進めば良いと思っております、今後も期待している。

次回の経営協議会は、令和4年11月下旬に開催することとなった。

(以上)